

令和5年7月分（2件）

【館山市と海岸清掃について】

内容	<p>館山市の海岸清掃への取組みについての意見です。 ボランティア活動の輪は拡がり、市民ボランティアから民間企業、学校活動、教育、市役所等へと広がってきています。(3年目) ただ、毎日の活動は皆の手が継ぎません。バラバラで、相互連携がとれていません。バラバラです。 そこで、国、県、市町村の縦の連携、市民側の教育委員会(学校)、ライオンズクラブ等(民間)ボランティア活動グループ等をまとめる、役割が必要となってきました。 市の音頭とりが、必要な段階にきています。よろしくお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【R5.7.3 受理】</p>
回答	<p>「館山市と海岸清掃について」にお答えいたします。 日頃から、個人、町内会、民間企業、学校など、多くの皆様により、海岸などの公共的な場所における活発なボランティア清掃活動を自主的、主体的に実施していただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。</p> <p>館山市といたしましても、現在、皆様の活動の支援として、ボランティア袋の交付や回収されたごみの収集に取り組んでいるところであり、今後も継続する考えです。</p> <p>また、館山市では、千葉県による海岸清掃の実施状況も踏まえながら、来訪者の皆様にきれいな海岸エリアを提供するため、海水浴場を開設する4か所の海岸を中心に、年間を通じた清掃作業を随時行っているところです。</p> <p>本来、海岸につきましては、「美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境並びに海洋環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律」に基づき、海岸管理者である千葉県において、その清潔を保つよう、必要な措置を講じなければならないものとされており、館山市では以前から、千葉県に対し、海岸美化に関する要請を行っております。</p> <p>また、ご指摘いただきました海岸清掃活動をまとめる組織につきましては、県内でも「海岸美化組織を作ってほしい」という声もあることから、千葉県に対し、こうしたボランティア清掃活動を行う皆様の意向を伝えていきたいと考えています。</p> <p>夏の観光シーズンが目前に迫る中、引き続き、館山市の大切な観光資源の一つである海岸の美化に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R5.7.19 回答】</p>

【ゴミ袋について】

内容	<p>1人暮らしでプラスチックと生ゴミ類ではプラスチックゴミの方が多くて生ゴミ類は2週間分でも15Lの袋に半分か3分の1です。 夏は虫、においが気になり、2週間に1度出しますが、もっと小さな袋を(5L・10L)考えてもらえたらありがたいです。 前は10Lがありました。すごく前ですが1人暮らしの多い今の時代に合わせてほしいです。</p> <p style="text-align: right;">【R5.7.21 受理】</p>
回答	<p>このたびは、「市長への手紙」をいただき、ありがとうございます。</p> <p>館山市では、平成21年1月から10リットルのごみ指定袋を最も小さいサイズとして用いていましたが、平成29年4月からの料金改定(変更)に伴い、利用率などの観点も踏まえ、最も小さいサイズを15リットルとしました。</p> <p>その結果、平成28年度における10リットルのごみ指定袋の利用率は全体の約7パーセントでしたが、令和4年度における15リットルの利用率は全体の約19パーセントまで向上したところです。</p> <p>そうしたこともあり、館山市といたしましては、ごみ指定袋の製造、保管、配送、交付などの費用やごみ指定袋制度の円滑な運用など総合的な視点から、ごみ指定袋のサイ</p>

ズは、館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づく、現行の45リットル、30リットル、15リットルでの取扱を継続する考えです。

ご意見をいただいたごみ指定袋のサイズを始めとした制度のあり方につきましては、今後とも、日々の業務を行う中で「市民の皆様にとって何が適するのか」という視点を意識しながら、取り組んでまいります。

なお、ごみの処理やごみ指定袋のことに关しまして、ご不明なところがありましたら、環境課（連絡先：0470-22-3354）まで、ご連絡をいただければと思います。

このたびは、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

【R5.8.7 回答】